

杏林大学病院精神科専門研修プログラム ＜研修ローテーションパターン＞

通常プログラム

1年目、2年目：杏林大学医学部附属病院

3年目：連携施設（全国17施設、いずれか1ヶ所のみ）

（ただし、専攻医と指導医の都合次第では、1年目や2年目に連携施設を1ヶ所のみであるがローテーションすることもあり得る。また地域貢献率が20%以上になるようローテーションを組むものとする。連携施設のローテーション期間は原則1年間であるが、地域貢献率次第では1年半～2年半の場合もあり得る。）

連携（地域研修）プログラム

1年目：杏林大学医学部附属病院

2年目前半（6ヶ月）：東京都連携施設（井之頭病院、大泉病院、恩方病院、東京海道病院、駒木野病院、桜ヶ丘記念病院、多摩病院）のいずれか1ヶ所のみ

2年目後半（6ヶ月）：山梨県の場合は峡西病院、長野県の場合は信州大学医学部附属病院、北海道の場合は札幌医科大学附属病院、沖縄県の場合は琉球大学病院

3年目：山梨県の場合は山梨大学医学部附属病院、長野県の場合は信州大学医学部附属病院、北海道の場合は札幌医科大学附属病院、沖縄県の場合は琉球大学病院

連携（地域研修）プログラム（都道府県限定分）

「埼玉県の場合」

1年目：杏林大学医学部附属病院

2年目前半（6ヶ月）：東京都連携施設（井之頭病院、大泉病院、恩方病院、東京海道病院、駒木野病院、桜ヶ丘記念病院、多摩病院）のいずれか1ヶ所のみ

2年目後半（6ヶ月）：南飯能病院

3年目：埼玉医科大学総合医療センター

「千葉県の場合」

1年目：杏林大学医学部附属病院

2年目：木村病院

3年目：国立国際医療研究センター国府台病院

(ただし、指導医や専攻医の都合により、2年目と3年目が入れ替え等の変更の可能性がある)

「栃木県の場合」

1年目：杏林大学医学部附属病院

2年目前半(6ヶ月)：東京都連携施設(井之頭病院、大泉病院、恩方病院、東京海道病院、駒木野病院、桜ヶ丘記念病院、多摩病院)のいずれか1ヶ所のみ

2年目後半(6ヶ月)、3年目：岡本台病院

特別地域連携プログラム

1年目、2年目：杏林大学医学部附属病院

3年目：大原神経科病院

*プログラムによらず、連携施設1ヶ所につき連続した3ヵ月以上在籍して研修を行う。